

附属書 A

プロフェッショナル認証—基礎編

学習成果—ベーシックカリキュラム

- 1 BIM とは何か、なぜ必要なのかを理解し、その特定の用語を認識する**
 - 1.1 BIM の推進要因の定義
 - 1.2 BIM の定義
 - 1.3 主要な BIM 用語の確認と定義
 - 1.4 ISO 19650-1 に従って、成熟度の段階を把握する
 - 1.5 情報モデルを構成するものを定義する
- 2 従来のプロジェクト提供と比較した場合の BIM の利点を認識する**
 - 2.1 コラボレーションと新しい作業方法が必要な理由を理解
 - 2.2 不十分な情報管理がプロジェクトに与える影響の確認
 - 2.3 不十分な情報を軽減するために策定されたプロセスと標準を確認する
 - 2.4 設計および建設のプロフェッショナルにとっての BIM のメリットの確認
 - 2.5 施設の所有者と運営者にとっての BIM の利点を確認する
- 3 ISO 19650 シリーズに従った、BIM によるプロジェクト情報管理を理解する**
 - 3.1 発注者が要件を明確に定義する必要がある理由を理解する
 - 3.2 BIM 実行計画 (BEP) の内容と価値の理解
 - 3.3 一貫した情報交換が必要な理由を理解する
 - 3.4 共通データ環境 (CDE) を使用する主要要素と利点の確認
 - 3.5 明確に定義された情報管理の役割がなぜ必要なのかを理解する
 - 3.6 受注前に潜在的なサプライ・チェーン・メンバーを評価する必要がある理由を理解
- 4 オープンで相互運用可能なソリューションの必要性を認識する**
 - 4.1 buildingSMART とは何か、どのような活動をしているのかを把握する
 - 4.2 独自のソリューションを使用する場合と比較した、openBIM とそのメリットの定義
 - 4.3 IFC とは何か、そのメリットを知る
 - 4.4 MVD とは何か、そのメリットを知る
 - 4.5 IDM とは何か、その利点を知る
 - 4.6 bsDD とその利点を知る
 - 4.7 BCF とは何か、その利点を知る
- 5 組織内の BIM 能力の条件と評価方法を理解する**
 - 5.1 企業が BIM を採用することによる潜在的なメリットを理解する
 - 5.2 組織の BIM 成熟度を定義する要因を理解する
 - 5.3 組織の目標に合わせて BIM を採用する必要がある理由を理解する
 - 5.4 BIM 導入のメリットと課題の確認
 - 5.5 BIM を採用することで、データセキュリティにどのような影響があるかを把握する